協議会委員の意見を踏まえた検査体制整備計画(改訂版)の修正について

令和3年5月11日 大阪府健康医療部

■計画(改訂版)の修正内容

◆通常検査の検査需要

【通常時】約 16,400 件 [+3,900 件]

・過去最大の検査実績(4/30:19,329件)から定期検査(5,843件)を控除した約13,500件を1割程度 上回る能力:約14.900件

修正後

・変異株への積極的疫学調査分:上記の1割 約1,500件

【緊急時】約 22,700 件 [+7,000 件]

- ・過去の1週間当りの最大陽性者数(4/26~5/2:7,942人)の1日当り1,135人の2倍:2,270人
- ・陽性率 10%として割り戻し:約 22,700 件
- *国指針より多い需要をベースにしているため1割増しは考慮しない。

◆検査体制の点検

【検体採取能力】

(件)

	通常時			緊急時		
	能力 需用		差引	能力	需用	差引
通常検査	17,400	16,400	1,000	23,400	22,700	700
定期検査	13,100	6,300	6,800	17,100	7,900	9,200

【検査(分析)能力】 (件)

	通常時			緊急時		
能力				能力	需用	差引
通常検査+定期検査	31,100	22,700	8,400	41,800	30,600	11,200

◆変異株スクリーニング検査

【需要】通常時:約 640 件[+70 件] 緊急時:約 930 件[+220 件]

・基本の検査需要(通常時 14,900 件・緊急時 22,700 件)+高齢者施設等定期検査需要(通常時 6,300 件・ 緊急時 7,900 件)×直近 1 週間の平均陽性率(7.6%)×実施率 40%

【検査(分析)能力】 (件)

	通常時			緊急時		
	能力	需用	差引	能力	需用	差引
スクリーニング検査	1,050	640	410	1,270	930	340

◆通常検査の検査需要

【通常時】約 12,500 件

・高齢者施設等の定期検査実施前の過去最大の実績(1/20:10,409件)を1割程度上回る能力:約11,400件

修正前

・変異株への積極的疫学調査分:上記の1割 約1.100件

【緊急時】約 15,700 件

- ・この冬の1日の最大感染者数(654人)の2倍(国指針):約1,300人
- ・陽性率 10%として割り戻した約 13,000 件の 1 割程度上回る能力:約 14,300 件
- ・変異株への積極的疫学調査分:上記の1割 約1.400件

◆検査体制の点検

【検体採取能力】

						(IT)
	通常時			緊急時		
	能力	需用	差引	能力	需用	差引
通常検査	17,400	12,500	4,900	23,400	15,700	7,700
定期検査	13,100	6,300	6,800	17,100	7,900	9,200

【検査(分析)能力】 (件)

	通常時			緊急時		
	能力	需用	差引	能力	需用	差引
通常検査+定期検査	31,100	18,800	12,300	41,800	23,600	18,200

◆変異株スクリーニング検査

【需要】通常時:約 570 件 緊急時:約 710 件

・基本の検査需要(通常時 11,400 件・緊急時 14,300 件)+高齢者施設等定期検査需要(通常時 6,300 件・ 緊急時 7,900 件)×直近 1 週間の平均陽性率(8.0%)×実施率 40%

【検査(分析)能力】

查(分析)能力 】 (件)									
		通常時		緊急時					
	能力	需用	差引	能力	需用	差引			
スクリーニング検査	1,050	570	480	1,270	710	560			